

清水屋150周年FINAL

2022年
2月 **19**(土)日・**20**(日)日・**21**(月)日
AM10:00~PM7:00<最終日21日(月)はPM6:00まで>(毎水曜・第一木曜 定休)

ところ

清水屋呉服店
(店内特設コーナーにて)

大津市大門通3-24 Tel.077-522-5298(代)

☎0120-5298-02

澤屋重兵衛

Collection

美しきもの

あか

新作着物 あか着尺

絹の風合いと色の風合いが
見事に調和した美しい
あか色の着物が染め上がりました
着る人の心を優しく包み込み、
いのちの幸せを感じる着物です。

美しきものへの想い

あかの世界で澤屋の美しきを・・・

美しい きもの
美しい かがやき
美しい うつわ
美しい かおり
美しい ねいろ
美しい ころも

澤屋の原点である帯
『古代錦』を出発点に

帯と着物の世界で あか を楽しむ

うるむ

日本の伝統である漆
漆の中でも鮮烈な黒と朱
そのあいまに存在する
“うるみ色”
くすみとみずみずしさが共存した
独特の色香を提案します



新作古代錦 本赤漆（うるみ）箔古代錦

京 西陣にて初代重兵衛より受け継がれ長い年月のなかで
生みだされた古代錦に本赤漆を大胆に使い
漆黒の黒とともに「うるみ色」を織り上げました。



■澤屋重兵衛プロフィール

安永5年(1776年)創業、240年以上にわたる織物業を継ぐ八代目。
澤屋の原点の帯、古代錦を中心に着物を含めた重兵衛コレクションを
立ち上げ、家業の帯の創作をはじめ作品発表の場の
プロデュースも手がける。
独創的な「きもの」の世界を展開し日本各地で魅力ある個展を開催し、
他のジャンルの芸術家とのジョイントも多く、
「伝統の中に、いままでにない新しい作風と作品の表現方法がある」と
高く評価されています。

- 2000年 京都嵯峨野、大覚寺にて岩笛の横澤氏を招いて個展
- 2001年 円山公園、長楽館にて、中国琵琶と薩摩琵琶の音色のなか個展。
東京パレスホテルで中国琵琶とジョイント
- 2002年 フランス、パリにて作品展および茶会。銀座資生堂ホールにて
民族音楽家、若林氏を招いてパリ回帰展を開催
- 2003年 京都コンサートホールにて、独創的な個展開催
- 2004年 京都平安神宮、東京都庭園美術館にて芸術性の高い個展開催
- 2005年 モンテカルロ、ポートパレスにて「豊」コレクション開催
モナコ王室に、古代錦本金本プラチナ正倉院唐花文様を献上
- 2006年 銀座十字屋ホールにて、「古来」マングローブの着物を発表
- 2007年 目黒雅叙園、百段階段にてアーティスト的な花とともに作品展
- 2008年 長楽館貴賓室にて「ドラマテックもだん」を発表
- 2009年 銀座日産ギャラリー上にて20周年特別記念展を開催
- 2010年 祇園T.V.B にて「ふたつ」作品展開催
- 2011年 奈良、菊水楼特別ラウンジにて「響」作品展開催
- 2012年 東本願寺、涉成園にて揚琴の音色とともに「・・・らしく」作品展開催
- 2013年 京都コンサートホール、スパイラル空間にて「艶やか」作品展開催
- 2014年 フランス、パリにて「絹感」個展開催。モロッコ歴訪
モロッコ王室に帯「古代錦彩美唐花文様(本金本プラチナ)」を献上
- 2015年 東京・椿山荘にて、モロッコ伝統工芸との合作品を特別出展
- 2016年 カサブランカILOLIにて日本大使を交えメディアに作品発表
- 2017年 銀座二つ星フレンチレストラン ドミニク・ブシェ トーキョーと
シャンパーニュの老舗DUVAL-LEROYとのコラボレート「継承」を
テーマに春夏秋冬に作品を発表
- 2018年 目白椿山荘ギャラリーにて谷口画伯と「美しきもの」作品展開催
- 2019年 グランドハイヤット東京、アマン東京にて作品を発表
世界遺産、比叡山延暦寺にて特別個展を開催。大書院にて奉納演奏
古代錦、宝華唐花文様(本金本プラチナ)袋帯を奉納
フランス、パリ「わ」ギャラリーにてコレクション開催